

高円宮杯 第22回 全日本ユース（U-15）サッカー選手権山形県大会

実施要項

1. 趣 旨 日本サッカーの将来を担う少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、登録種別第三種加盟登録団体（チーム）のすべてが参加できる大会の山形県大会（東北・全国大会の予選）として実施する。
2. 名 称 高円宮杯 第22回 全日本ユース（U-15）サッカー選手権山形県大会
3. 主 催 財団法人日本サッカー協会 NPO法人山形県サッカー協会
4. 協 賛 (株) モルテン
5. 後 援 山形県教育委員会（予定）
6. 主 管 NPO法人山形県サッカー協会、各地区サッカー協会
7. 期 日 一回戦8月21日（土）～決 勝10月10日（日）
8. 会 場 山形県総合運動公園、山形市陸上競技場他
9. 参加資格
 - (1) (財) 日本サッカー協会に平成22年5月31日までに第三種及び女子登録した加盟登録団体（チーム）であること。
 - (2) 第一項の登録加盟団体に平成22年5月31日までに登録された選手であること。但し、一家転住等の理由により上記期限以降に移籍又は追加登録した選手が大会参加を希望する場合は、事前に県三種委員長に届け出て了承された場合のみ認める。
 - (3) (財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。尚、本項の適用対象となる選手の年齢は第四種年代のみとし、第三種年代及びそれ以上の年代の選手は、適用対象外とする。
 - (4) 選手が不足しているチームに関しては、(財) 日本サッカー協会の規定に基づき、同種別の他チームとの「合同チーム」による大会参加を認めるものとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同チーム結成は不可とする。
 - (5) (財) 日本サッカー協会の女子チームに登録している選手は、在籍中学校のサッカー部員として移籍を行うことなく大会に参加することができる。
 - (6) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
10. 競技方法
 - (1) 試合時間を70分（インターバル10分）とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、10分間の延長戦（5分／5分）を行い、それでも決しない場合は、PK戦により次回戦への進出チームを決定する。尚、準決勝／決勝は、試合時間を80分（インターバル10分）とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、20分間の延長戦（10分／10分）を行い、それでも決しない場合は、PK戦により勝敗を決定する。
11. 競技規則
 - (1) 平成22年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - (2) ベンチ入りできる人数は、監督1名、コーチ1名、役員2名、選手20名の合計24名以内とする。
 - (3) ベンチは組合せ表の左側のチームが、ベンチからピッチを見て左側に位置する。
 - (4) 交代に関しては、競技開始前にエントリーした最大9名の交代要員の中から、9名の交代が認められる。一度ベンチに退いた選手は、再び出場することはできない。
 - (5) 本大会において、退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会（または競技委員会等）で決定する。
 - (6) 本大会期間中、警告を2回受けたものは、次の1試合に出場できない。
 - (7) 選手エントリーは、試合開始30分前迄に、所定のメンバー表に先発選手11名、交代選手9名をエントリーし大会本部に3部提出すること。（※各チームにて対応）

- (8) 選手証の確認は、毎試合実施する。試合開始70分前の代表者会議時にエントリーメンバー20名の確認を副審及び競技役員にて行う。選手証は必ず毎試合持参すること。選手証不携帯の場合や選手証に写真がない選手の出場は認めない。
- (9) テクニカルエリアは必要に応じて設ける。

1 2. 選手登録

- (1) 選手登録の人数は、監督1名・コーチ1名・役員2名・選手25名とする。
- (2) 登録選手の変更は、所定の「登録選手変更用紙」に記入の上、県三種委員長にメールにて各チーム大会初戦3日前迄、提出し了承を得たものだけに限り認める。(チーム3名まで変更可能、但し背番号の変更は認めない) 尚、初戦3日前以降の登録選手の変更は認めない。

1 3. ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は、正・副異色のものを選手登録用紙に記載し、必ず携行すること。
- (2) 審判と同一または類似のユニフォーム上衣を用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
- (3) 背番号は、今大会期間、固定性とし1番～25番までの通し番号とする。
- (4) シャツの前面と背面に選手登録用紙に登録した番号を付けること。また「パンツの左側」に縦10cm程度の番号(背番号と同じ)をつけることが好ましい。

1 4 3. 表彰

優勝以下第3位までに表彰状を授与する。

※本大会での優勝チームは、高円宮杯東北大会への出場権を得る。

※東北大会は、平成22年10月30日31日、11月3日宮城県にて開催。

1 5. 宿泊

宿泊を希望するチームは、各チームの責任において確保すること。

1 6. 傷害保険

参加各チームは必ず傷害保険に加入すること。

1 7. 組合せ

県三種委員会が責任を持って決定する。

1 8. その他

- (1) 監督会議は実施せず、各チーム試合開始70分前に代表者会議を実施する。各チーム代表者1名は、ユニフォーム(FP/GKの正・副)を持参し大会本部に時間厳守の上集合すること。
- (2) 参加資格に違反し、その他不正と思われる行為のあったときは、そのチームの出場を停止し、その後の処遇も大会において決定する。
- (3) 選手登録用紙及びメンバー表のポジションについては、必ずGK、DF、MF、FWと記入すること。
- (4) 各チームは帯同審判(3級以上が望ましい)を登録し、大会運営に協力すること。
- (5) 学校行事等で標記大会に参加できない試合があった場合、不戦敗とする。なお、その場合のスコアは0-3とする。ただし、上位大会、及び悪天候などにより試合開催が困難な場合は、事前に事務局に知らせることにより、事務局側で最大限の調整を行うこととする。なお、帯同審判は、自チームが出場できなくなった場合でも、割り当てられた試合の審判を行うこと。
- (6) プログラムに記載された氏名等の個人情報本大会以外使用しません。

1 9. 申し込み/問い合わせ

- ・申し込みは、所定の参加申込書と選手登録用紙に必要事項を記入し、下記アドレス(申し込み先)まで、メールにて届けることによって完了する。
申し込み締切日 平成22年8月17日(火) (メール以外受付不可)